

国有林防災ボランティア活動の実施報告

(一社) 高知林業土木協会

活動内容	平成30年7月豪雨災害に係る防災ボランティア活動
1 実施年月日	: 平成30年7月9日～7月20日
2 実施場所	: 四国森林管理局管内の6署(所)で実施
3 参加会員数	: 38社 延べ117人(別表のとおり)
4 活動等内容	: 当協会では、四国森林管理局長と防災ボランティア協定を締結し、集中豪雨等で林道や治山施設、林地等の被害発生が予想される場合には、会員企業が現場に調査に赴き、その結果を関係森林管理署等に報告しています。 西日本各地で激甚な被害が発生した今年の7月豪雨では、降り始めからの総雨量が高知県馬路村1,852mm、日頃雨量の少ない愛媛県西条市でも965mmの猛烈な降雨があり、愛媛県を中心に甚大な被害が発生しました。この豪雨による国有林関係の被害状況は、林道被害273箇所、治山施設被害4箇所、林地荒廃38箇所、被害額は約28億円にのぼりました。 当協会では、この豪雨の直後、各森林管理署(所)長から災害調査の要請を受け、防災ボランティア協定に基づき会員企業が手分けして林道や治山施設等の被害状況を調査し、各森林管理署(所)長に報告しました。 特に、高知中部署では、会員企業と合同で、署職員がドローンを使ってアクセスが困難な被害箇所の調査を行いました。

活動写真	徳島森林管理署管内
	
現地調査前の打合せ	国有林に至る市道の被害調査
	
林道の被害調査の状況(林道京柱線)	



治山施設の被害状況（祖谷山1 2 特定流域総合治山実施箇所）

活動写真

高知中部森林管理署管内



ドローンによる調査



ドローンで撮影された被害状況（横佐古山）



林道の被害調査の状況（桑の川林道）

(別表)

高知協会の防災ボランティアの出動状況

箇所	出動企業数	出動人員
徳島署管内	10社	32人
香川所管内	2社	8人
四万十署管内	4社	7人
嶺北署管内	11社	25人
高知中部署管内	2社	10人
安芸署管内	9社	35人
計	38社	117人